



学校だより

令和6年12月24日(火)

第853号

さいたま市立日進小学校

TEL: 663-6942

活躍する日進小の子どもたち

校長 野上 正嗣

81日間の長い2学期が今日で終わり、令和6年もあとわずかとなりました。今月実施したクリーン活動に御参加いただいたことも含め、保護者や地域の皆様の御理解と御協力をいただいて本校の教育活動を展開することができました。そして子どもたちは大きく成長することができ、実り多い2学期となりましたことに、心から感謝申し上げます。

さて、6日(金)から16日(月)までの7日間にわたり、個人面談を実施しました。お子様の学校や御家庭での様子を保護者の方々と担任がしっかりと話し合う良い機会となったのではないのでしょうか。面談で出た内容は、必要に応じて学校全体で共有し今後の教育活動に活かしてまいります。なお、個人面談や毎月のにこにこ相談日に限らず、お子様のことで相談がある場合は、遠慮なく御連絡ください。

また、8日に行われたさいたま市小学校管楽器連盟演奏発表会では、ホールに響く吹奏楽部の清々しい音色と熱心な演奏が心を打ちました。みんなで力を合わせて奏でる「管楽器と打楽器のためのセレブレーション」の演奏は、楽しさと真剣さが伝わり聴く人に温かい感動を与えました。そして17日の表彰朝会(テレビ放送)では、各種の標語をはじめ、作文や感想文などのコンクール、絵画や理科などの美術展や作品展といった様々な場面で子どもたちの活躍が高く評価され、9名の代表児童が表彰されました。緊張しながらも、礼儀正しく、賞状を受け取る子どもたちの様子には、達成感と充実感があふれていました。

11日には、日進中学校2年生と本校児童6年生が、3年目となる小中合同心肺蘇生生活実習を日進中学校体育館で実施しました。当日はテレビや新聞の取材が入る中、命を守るための基本的な手順である胸骨圧迫やAEDの使い方を中学生にアドバイスを受け、救命の心(他人の命と自分の命を大切にすること)について学びました。子どもたちにとって大変価値のある学習であるため、今後も継続して日進中学校と連携を図ってまいります。

さて、明日から13日間の冬休みとなります。子どもたちにとって、家族や親戚と過ごす機会も増えることと思います。その中には、人と人との交流から礼儀を学び、日本の伝統文化や年中行事を通して、日本人としての自覚や郷土を愛する心が深まるなど、多くの学びがあります。冬休みに楽しい思い出を作り、1月7日に子どもたちが元気に登校してくることを教職員一同楽しみにしています。

長期休業明けは、児童の精神面が不安定になると言われています。保護者や地域の皆様には、冬季休業中におかれましても、子どもたちの見守りをお願いします。

また、心配なことは遠慮なく学校や各専門相談機関へ御相談ください。(日進小HP参照)

- 日進小学校：663-6942
- なんでも子ども相談窓口：762-7757
- 24時間子どもSOS窓口：0120-0-78310
- 北教育相談室：661-0050
- 児童相談所全国共通ダイヤル：189
- 児童いじめ相談：762-7926